

（問題用紙 4枚中 1枚目）

受験 番号
----------

問 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。（解答は所定の解答欄に記入すること）

この部分は著作権の関係で公開できません。

（問題用紙 4枚中 2枚目）

この部分は著作権の関係で公開できません。

受 験 番 号

(問題用紙 4 枚中 3 枚目)

受 験 番 号
------------------

この部分は著作権の関係  
で公開できません。

(山下祐介『地域学入門』ちくま新書、二〇二二年、二一九～二二四頁より。本文の一部を変更して出題している。)

問一 傍線部(A)「ソウセツ」、(B)「ユズ」、(C)「カンリ」、(D)「キンチョウ」、(E)「ケイキ」のカタカナをそれぞれ漢字に改めなさい。

問二 傍線部(a)「寄与」、(b)「弔」、(c)「飽食」、(d)「下地」、(e)「繁栄」の読み方をそれぞれひらがなで答えなさい。

問三 傍線部①「そしてそれはいまでもある意味では同じである」とあるが、それはなぜか。その理由を具体的に説明している段落を①②③の段落番号で答えなさい。

問四 空欄△に入る言葉を、本文中から漢字二字で答えなさい。

(問題用紙 4枚中 4枚目)

受験 番号
----------

問五 傍線部②「核心」の辞書的な意味として最も適当なものを次のア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 確かにそうなるとかたく信じること
- イ そのもの自体が本来的に備える価値
- ウ 物事を中心となっている大切な部分
- エ 従来の方とは異なる新しい部分

問六 傍線部③「死後の世界との関わりはいま大きく変わりつつあり」とあるが、そうした変化の原動力として指摘されているものを、本文中から抜き出して答えなさい。

問七 傍線部④「その」が指す内容を、本文中から五字以内で抜き出しなさい。

問八 傍線部⑤「いやそれどころか」からは、筆者のどのような気持ちを読み取ることができるか。「いやそれどころか」の前後で対比されている内容を明らかにしつつ答えなさい。

問九 空欄Bに入る最も適当な接続詞を次のア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア あるいは
- イ したがって
- ウ だが
- エ つまり

問十 傍線部⑥「白紙のキャンパスに自由に絵を描くようなもの」という比喻によって言い換えられている部分を、本文中から抜き出して答えなさい。

問十一 傍線部⑦「私たちは、文化的に一つの国家であるためにも地域である必要があり、また家である必要があるということである」とあるが、それはなぜか。本文に即して簡潔に答えなさい。

問十二 傍線部⑧「信仰が持つ力」とは何か。本文に即して簡潔に答えなさい。